青春を国家に捧げた母親たち

石瀬 右近 キクノ

戦後二十余年、余りにも早く過ぎ去ってしまった私共の青春時代を今遠く振り返って見るとき、よくまああんな生活をおくって来たものだと、しみじみと思い出がつきない。

昭和七年小学校へ入学、間もなく戦争。

食べたい、きれいな着物を着たい。

何もかもお国の為なら欲しがりません勝つまでは、一切をあきらめて頑張ったのに……

今日も戦死者の遺骨迎えに弥彦駅へ、今日は出征兵士の見送りに和納駅へ……

雪の道をヘトヘトにすいたお腹をおさえて家へ帰れば、煮菜とタクアンだけのおかずに結構満足して食べたのだ。

そんな学窓時代や昭和十四年卒業。

卒業すれば大人になったつもりで、朝晩のあいさつもなんとなくテレくさくて上手に言えない。

白鉢巻にモンペ姿。

恋のコの字も知らずに過した青春。

そして終戦。気があろうとなかろうと親のすすめる相手ならそれよしと結婚。

新婚旅行も何もあったものではない。

子供が生れても、おむつすら充分に用意出来ない若い母親はみじめな生活を送りながら生き抜いて来たのである。

そんな母親を持った今の若い人達に望むところは、第一にそんな両親や大人達をいたわって欲しいと思う。

苦しい世代に自分の口をけずって子供をやっと一人前に育てて来た。

理解がないとか、封建的だとか若い人達はよく言うが、そんな切ない生活をして生きて来た想像もつかない時代が本当にあったのだ。

可愛想な母親達に孝行の真似でもしてくれることを望みたい。

あれから二十年、世の中は一変した。

夢の世界が実現して、平和な幸福の日々を送れる時代になった。

苦しかった戦争から脱皮して止めどなく世界は進展して行く。

過ぎた昔を忘れたい。

そして今の時代にふさわしい母親として生きて行きたい。

或る時は若々しくよそおい、昔の分まで派手にとび回りたい。

或る時は子供のためにケチケチときりつめて働きたい。

いい母親になりたい。

又若い人達にはわからずやに見える母親になることもあるだろう。

人生五十年の半分は、はなやかであるべき青春時代を国家に捧げ、残る半分は愛する子供のために強く生きて行かねばならない運命なのだ。

だからきっとねばり強く又、反面意地っ張りのところもあるだろう。

若い人達よ！そこの所は一つよろしく大目に見ていただきたい。

こんなにいい世の中に始から生まれていたら、もっともっと若い人に負けない亜のいい母親になれたはず。

これは負け惜しみかも知れない。

たった一ツ、口がくさっても私は言わない。

それはネ！嫁の悪口。

私は約束する。

（こだま）から転載

釣り天狗でにぎわった間瀬海岸

有坂金夫氏

堀沢　基氏

間瀬観光協会と公民館の主催による四十一年度春季

魚釣り大会は六月五日、間瀬海岸一帯を会場として行なわれ、村内外から多数の参加者で日頃の腕を競い合い次のとおり入賞者がきまり、大物賞、重量賞の優勝者には優勝楯がおくられその他たくさんの賞品がそれぞれおくられた。

（敬称略）

重量の部

優勝　有坂　金夫（石瀬）

第二位立島　重雄（間瀬）

第三位五十嵐秋潮（間瀬）

第四位若杉　四郎（間瀬）

第五位上田　幸弘（間瀬）

第六位久我　正孝（間瀬）

第七位三瓶　守（間瀬）

大物の部

優勝　堀沢　基（久保田）

村内一周駅伝大会盛会裡に終了

県知事杯は和納OWチームへ　村長杯はベースボールチームへ

新潟国体の総合優勝を永久に記念するため、県では六月の第一日曜日を「県民スポーツの日」として設定したが、この日岩室村では中学生チーム、高校、一般青年を対象とする一チーム五名による「村内一周駅伝大会」を実施した。

写真は本庁前のスタート

前日から降り出した雨もあがり、樹々の緑が目にしみいるような中で、沿道の各所で村民各位からの声援と拍手の渦中、十五チームによる力走が展開され、村長杯はベースボールチームに、県知事杯は和納OWチームにそれぞれおくられた。

入賞チームは次のとおり

（敬称略）

中学生チームの部

優勝　ベースボールチーム（阿部信栄・坂田雄二・阿部安・稲垣仁池上一喜）

第二位　バスケットチーム（本間のぼる・山岸忠好・小林嘉夫・鶴巻幸造・稲村広）

第三位　陸上Aチーム（山田明・竹内均・中村昇・和田豊・伊藤三十四）

第四位　間瀬校舎チーム

第五位　三年三組チーム

第六位　陸上Bチーム

高校・一般チームの部

優勝　和納OWチーム（和田和男・大関洋一・沖野七司・和田正之・沖野一）

第二位　青年団チーム（八木一幸・佐藤勝・竹内徳男・堀越栄一・堀越正木）

第三位　巻農高チーム（藤田照夫・草野伸一・菅井正・岡島道夫・大森司）

第四位　巻高・工業チーム

第五位　西船越チーム

第六位　タナカチーム

第七位　教員チーム

第八位　吉田商業チーム

第九位　役場チーム

間瀬地区婦人学級

○十一日　小学校

「母と労働」について

講師は巻地区普及所長

西村欣策　殿

青年学級

○七日　岩室小学校

映画と講演会

「農村青年のあり方」について

講師は下越教育事務所

山崎俊一　殿

○キャンプ大会

二十七日から二泊三日の予定で軽井沢・志賀高原へと移動キャンプを行ない野外活動を楽しむ